



全校児童が一堂に！



2月28日（火）、体育館完成をお祝いする意味も兼ねて、全校朝会を体育館に集って行いました。全校児童が体育館に集まるのは、約3年ぶりのことです。約半数の児童にとっては、全校児童が体育館に集まることが初めての経験でした。

我々教職員にとっても、本当に久しぶりのことでした。「体育館に移動するときの約束事は？」「体育館内で各学年が並ぶラインは？」「全校児童が集まったときは『しゃべらない』が基本だね。」等々、事前にしっかりと打ち合わせを行いました。

いろいろと心配は尽きない状況でしたが、いざ当日を迎えると……。子どもたちはスムーズに教室から移動し、騒がしくなること無く全校朝会を行うことができました。新しい体育館に、そして全校児童が一堂に会する雰囲気にも、もしかしたら緊張していたのかもしれない。会の途中、「校長先生のお話」で壇上から見た光景は、今も脳裏に残っています。児童・職員合わせて約430人、胸にこみ上げるものがありました。今後は、このように一堂が会する場面が増えていくと思います。新型コロナウイルス感染症の心配がゼロになったわけではありませんが、本当に嬉しいひと時でした。



来週以降のマスク着用について



2月20日配信のすくすくメール（柏市の太田和美市長・田牧徹教育長連名にて）、2月21日発行の校長室だよりで既にお知らせしておりますが、来週3月13日（月）から、学校教育活動全般において、マスクの着用については各ご家庭の判断に委ねることとなります。

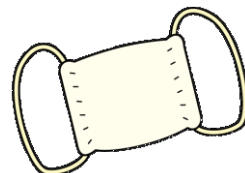
3年間もの長い間、マスクを着用することが“普通”だと生活してきた子どもたちにとって（大人も同様かもしれませんね……）、正直戸惑ってしまうのではないかと想像します。慌てる必要は無いと思います。お子さまの気持ちに寄り添いながら、その都度、各ご家庭にてご判断いただきますようによろしくお願いいたします。

このことに関しまして、学校では以下のように留意してまいります。

◎ マスク着用の有無で偏見や差別が生じないように、そして決して“いじめ”が発生しないように、事前に各学級で指導すると共に、子どもたちの人間関係を注視します。

◎ 基本的な感染防止対策を継続していきます。

- ・症状がある場合や通常との違和感がある場合は、登校を控え、自宅療養や受診をする。
- ・3密（密閉、密集、密接）を回避する。
- ・換気を行う。
- ・手洗いをしっかりと行う。



尚、新型コロナウイルスの分類が「5類」に変更されることに伴い、3月8日に厚労省の専門家組織メンバーが、今後も続けるべき基本的な感染対策についての考え方を示しています。その中に「場面に応じてマスクを着用」とありましたが、学校でも基本的な対策がどうしても取れない状況があるかもしれません。“マスクを外す”と判断されたご家庭におかれましても、念の為にランドセル内にマスクをご用意いただきますように、ご理解の程よろしくお願いいたします。